

授業科目	保育実践演習			単位	2			
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	WE31631J		
開講年次	4年	開講時期	通年	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-1 DP4-2 DP4-3 DP5-1 DP5-2			
担当教員	上村 眞生							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>実務家教員として、保育の中で必要となるテーマ毎の演習を取り挙げ、専門職として協働する力を身につける。その中で、保育に関する自発的、科目横断的な学習能力を習得すると共に、保育に関する課題や問題について分析する力・検討する力を身につける。さらに、保育者間だけでなく他の関係機関とも連携できるような客観的思考と可視化された資料を作成する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>〈全演習共通〉</p> <p>1 グループ活動における役割分担の明確化と情報の共有、その上での協働を積極的に行う(DP4-1)</p> <p>2 他者と関わる上で必要とされる基本的なコミュニケーションスキルを身につけている(DP5-1)</p> <p>〈園外保育〉</p> <p>1 乳幼児と地域や自然、社会との交流について、必要性・重要性を認識し、園外保育の意義を自分の言葉で説明できる(DP1-1)</p> <p>2 子どもの発達段階と安全に配慮した園外保育の企画・運営・振り返りができる(DP1-2)</p> <p>3 学生(保育者)間はもちろんのこと、地域や他機関との連携・協力ができる(DP4-2)</p> <p>〈運動会〉</p> <p>1 子どもの心身の発達を考慮した上で、安全に配慮した運動に関する保育内容を考えることができる(DP2-2)</p> <p>2 自身の役割を明確にすると共に、他の担当の役割についても認識し、協働して行事の運営をすることができる(DP4-2)</p> <p>3 運動会の運営に関する書類(計画書、進行表、競技説明書等)の作成ができる(DP5-2)</p> <p>〈保育の現代的問題の検討〉</p> <p>1 子育てにおいて解決を要する課題状況を特定し、その状況下にある子どもと家族の思いを説明できる(DP3-1)</p> <p>2 その状況下におかれた子どもや家族に対して、保育士としてどのような支援を行うことができるかを考えることができる(DP2-1)</p> <p>3 グループワークを通して、課題解決に向けて話し合い、保育介入の手続きの一部を実行することができる(DP3-2)</p> <p>4 保育をめぐる問題について、歴史的社会的背景(マクロシステム)を考慮して、専門職に求められる課題を整理することができる(DP2-1)</p> <p>〈劇〉</p> <p>1 総合的な表現活動としての劇について理解し、劇をするための保育内容を考えることができる(DP2-2)</p> <p>2 自身の役割を明確にすると共に、他の担当の役割についても認識し、協働して行事の運営をすることができる(DP4-2)</p> <p>3 劇をするための書類(指導案、台本)の作成および、子どもの豊かな表現活動を促すための環境構成ができる(DP5-2)</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	30	30	40	0	100	
知識・理解 (DP1-1)			5				5	
知識・理解 (DP1-2)			5		5		10	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								

思考・判断 (DP2-1)				5	5		10	
思考・判断 (DP2-2)					5		5	
関心・意欲 (DP3-1)				5			5	
関心・意欲 (DP3-2)				5				
態度 (DP4-1)			10				10	
態度 (DP4-2)				10	10		20	
態度 (DP4-3)				2	2		4	
技能・表現 (DP5-1)			10				10	
技能・表現 (DP5-2)				3	13		16	
技能・表現 (DP5-3)								

## 具体的な達成の目安

理想的レベル	標準的なレベル
<p>〈全演習共通〉</p> <p>1 グループ活動の場면을観察し、積極的に役割獲得しようとする。</p> <p>2 自己分析を通して、苦手なスキル獲得に挑戦し、自らより良くしようとしている。</p> <p>〈園外保育〉</p> <p>1 園外保育の必要性・重要性・意義を保育所保育指針に加え先行研究、関連資料の概観を通して自分の言葉で説明できる</p> <p>2 子どもの発達段階と安全に配慮した上で不測の事態に対する複数の予測がなされた園外保育の保育計画を立案し、実施後に保育計画に沿って反省、改善点の提案、計画の段階で予測できなかった事象についての気づきができる</p> <p>3 自分だけでなく他の学生</p>	<p>〈全演習共通〉</p> <p>1 グループ活動における役割分担表を作成し、他の担当者と進捗状況を確認しながら行動できる</p> <p>2 他者と関わる上で必要とされる基本的なコミュニケーションスキルを身につけている</p> <p>〈園外保育〉</p> <p>1 園外保育の必要性・重要性・意義を保育所保育指針の内容を踏まえて自分の言葉で説明できる</p> <p>2 子どもの発達段階と安全に配慮した園外保育の保育計画を立案し、実施後に保育計画に沿って反省、改善点の提案ができる</p> <p>3 自分だけでなく他の学生の役割についても認識し、学生間の連携がとれ、地域や他機関と一社会人としての常識に基</p>

## 授業計画

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション 授業の進め方について説明する	講義	授業内容を振り返り、各演習の役割について確認する	30
2	園外保育1 役割の明確化 役割分担と保育計画立案のためのディスカッション	全体ディスカッション	役割分担表の作成・保育計画の完成	120
3	園外保育2 行事实施のための連絡・調整 関係機関との連絡調整、準備物等の確認をする	演習	園外保育地の下見 各分担の進捗状況の周知	180
4	園外保育3 予行演習1 学内にて予行演習を行う	演習	演習内容について手順を確認しておく	60
5	園外保育4 予行演習2 学内にて予行演習を行う	演習	演習内容について手順を確認しておく	60
6	劇1 役割の明確化 役割分担と保育計画立案のためのディスカッション	全体ディスカッション	役割分担表の作成・保育計画の完成	60
7	運動会1 役割分担の明確化 役割分担と保育計画立案のためのディスカッション	全体ディスカッション	役割分担表の作成・保育計画の完成	120
8	劇2 実施に向けた準備 役割の確認と劇練習	演習	演習 各分担の進捗状況の周知	60
9	運動会2 競技内容の決定と道具の確認 各競技のシミュレーションを実施し、安全確認・進行確認をする	演習	演習 各分担の進捗状況の周知	60

10	劇3 予行練習 本番を想定した予行練習と修正	演習	台本、道具類の完成	60
11	劇4 本番【学外】 子ども達の前で劇を披露する	演習	道具類の最終確認	180
12	劇5 振り返り 振り返りとまとめ	全体ディスカッション	劇全体の振り返り	60
13	保育の現代的問題の検討1 子どもと家庭に関する時事問題の整理と役割分担	講義とグループワーク	当日の配布資料をよく読んでおくこと	60
14	保育の現代的問題の検討2 問題の整理の手法と様々な観点からの解決策の検討	講義とグループワーク	当日の配布資料をよく読んでおくこと	120
15	運動会3 競技内容確認1 各競技のシュミレーションを実施し、安全確認・進行確認をする	全体ディスカッション グループワーク	プログラム・用具リスト・安全点検表の作成 各分担の進捗状況の周知	120
16	園外保育5 園外保育内容の検討 自然観察に関する解説 園外保育の行程確認 必要物品の準備	講義 グループワーク	各分担の進捗状況の周知 必要物品の確認	60
17	園外保育6 園外保育の実施【学外】 園外保育演習(1泊2日)	演習	進行の確認	30
18	園外保育7 園外保育の実施【学外】 園外保育演習(1泊2日)	演習	進行の確認	180
19	園外保育8 園外保育の実施【学外】 園外保育演習(1泊2日)	演習	進行の確認	180
20	園外保育9 まとめ 振り返りとまとめ	演習	園外保育全体の振り返り	90
21	運動会4 競技内容確認2 各競技のシュミレーションを実施し、安全確認・進行確認をする	演習	各分担の進行表作成 進行内容の修正 各分担の進捗状況の周知	90
22	運動会5 競技内容確認3 各競技のシュミレーションを実施し、安全確認・進行確認をする	演習	各分担の進行表作成 進行内容の修正 各分担の進捗状況の周知	90
23	運動会6 予行演習 運動会当日の手順を確認しながら、進行に不備がないかを確認する	演習	必要物品の準備・安全点検 進行表の修正	60
24	運動会7 運動会 運動会の実施	演習	進行の確認	60
25	運動会8 運動会 運動会の実施	演習	進行の確認	60
26	運動会9 振り返り 振り返りとまとめ	全体ディスカッション	運動会全体の振り返り	60
27	保育の現代的問題の検討3 Aグループによる話題提供とディスカッション	講義とグループワーク	Aグループが作成する事前資料によく目を通しておくこと	60
28	保育の現代的問題の検討4 Bグループによる話題提供とディスカッション	講義とグループワーク	Bグループが作成する事前資料によく目を通しておくこと	60
29	保育の現代的問題の検討5 Cグループによる話題提供とディスカッション	講義とグループワーク	Cグループが作成する事前資料によく目を通しておくこと	60
30	まとめ 4年間の学習・保育実践演習での学習を踏まえ、まと	講義	これまでの学習内容について振り返りを行い、自己分析をし	120

	めを行う		た上で発表資料を準備する	
理解に必要な予備知識や技能	これまでの保育専門科目の内容を踏まえて総合的に授業展開するため、これまでの授業内容を確実に習得しておくこと			
テキスト	特になし			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	適宜指示する			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	新聞やニュース、保育の歴史的背景等、関心のある事柄について自学すること 様々なことに関心を持つよう努め、自ら積極的に関わる態度・挑戦する意欲を持つことを期待する			
達成度評価に関するコメント	課題・評価方法については各演習の中で指示する			